



学校法人松本学園

松本大学

PRESS RELEASE

〔発信〕松本大学入試広報室

〒390-1295 長野県松本市新村 2095-1

TEL0263-48-7201 FAX0263-48-7291

<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

平成29年12月6日

報道関係各位

## 安曇野夏いちご研究会 コンフィチュール販売に向けた検討会 取材のお願い

寒冷の候、貴社いよいよご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて県内高校生がマーケティングと地域を学ぶデパートサミット事業に参加し、その後松本大学に入学した学生などによる「ゆにまる」は、「安曇野夏いちご研究会」に今夏より参加し、安曇野にて栽培されている夏イチゴを地域のブランドとして育てていく活動を行っています。

「安曇野夏いちご研究会」の第一次商品開発として、井上百貨店が取り組む「松本みつばちプロジェクト」とコラボした、コンフィチュール「Les 4 grammes」を12月中旬に発売することになりました。開発はパティストリーICHIE にお願ひしすでに商品は完成しておりますが、今後どのように研究会の趣旨に沿った形で販売活動などを進めていくかが課題となっております。12月中旬には南安曇農業高校生が東京吉祥寺にて販売するほか、クリスマスに向けた販売や2月に予定されている松本大学主催のバレンタイン・スイーツ販売などが予定されています。

そこで関係者が集まり今後の販売・普及活動に向けた商品の試食、パッケージの検討、リーフレットの作成などのついでに検討会を下記の要領で行なうことになりました。

つきましてはご多忙のところ誠に恐縮ですが取材方よろしくお願ひ致します。

### 記

日 時：平成29年12月7日（木） 18時30分から

場 所：松本大学5号館3階第3会議室

内 容：「安曇野夏いちご研究会」販売促進などに関する検討会

参加者：南安曇農業高校生・松本大学学生・生産者・井上百貨店など

連絡先：松本大学大野研究室・白戸研究室

以上

■本件に関するお問合せ先

松本大学 大野・白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)



## 安曇野夏いちご研究会について

夏いちごは夏から秋にかけて採れるいちご(正式名称「夏秋いちご」)で、安曇野では2003年に栽培が始まり現在では40数名の農家が取り組んでいます。特徴としては糖度が少なく酸味が甘いことで、洋菓子などに適し、出荷も業務用が中心となっています。また国内で使用される夏季のいちごはほとんどが輸入品であり農薬の使用など安全で安心という点も特徴となっています。

安曇野夏いちご研究会は、生産されるいちごの2割程度は約4グラムと小さめで規格外になってしまい品質に問題がなくてもロスになってしまうという、いちご栽培農家が直面する課題を解決したいという思いに答える形で始めました。

### ■ ビジョンと目的

- ① 安曇野で栽培されている夏秋いちごを「安曇野夏いちご」としてブランディング化を図り、安曇野を代表する地域ブランドのひとつとして育てたい。
- ② 格外の小粒苺に付加価値を与え流通に乗せることで生産者を支えるとともに流通の仕組みを構築したい。

### ■ 参加企業・団体

南安曇農業高校・松本大学・安曇野いちご生産者・井上百貨店・ホテルアンビエント安曇野他

### ■ 研究会の方向性

安曇野夏いちごを通じて産学連携を軸とした協働ネットワークの構築  
ブランド認知度向上に向けた商品開発や情報の発信



### ■ 本件に関するお問合せ先

松本大学 大野・白戸研究室 TEL 0263-48-7200(代表)